

制作意図 「こどもの国」に残る戦争時の弾薬庫を今に伝え、未来に継承しようとする人たち取材しました

番 神奈川県立横浜北高等学校 神奈川綾乃

(画像1)

神奈川県と東京都の県境に位置するこどもの国。  
休日には多くの子供たちでにぎわうこどもの国ですが、ここにはある戦争時の遺物が残っています。

(画像2)

今は資材置き場として使われているこの施設ですが、戦争時には弾薬庫として使用されていました。

(画像3)

この事実を、今も伝える努力をしている人たちがいます。

「戦争の記憶を風化させない会」の さんです。

さんは

(画像4)

「戦争中は相模演習場の弾薬庫として、使用されてきました。よく見るとその痕跡はまだまだたくさんありますよ。」と教えてくれました。

「こどもの国として生まれ変わったからこそ、この施設を未来に継承することができるんだと思います。これからも講演活動や見学会を通して伝えていきたい」と話してくださいました。

(画像5)

今年には戦後70年。ここ神奈川にも戦争の傷跡は残っています。